

## 第2章 市域の土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

### 1 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

#### (1) 計画の目標年次

計画の目標年次は2027年(平成39年)とし、基準年次は2015年(平成27年)とします。

#### (2) 将来人口・世帯数

土地の利用に関して基礎的な前提となる人口と世帯数については、目標年次においてそれぞれ人口115,800人、総世帯数42,400世帯に達するものと想定します。

指標	目標値	算定方法
人口	115,800 人 【2015(H27)年比：-1,881】	・第2次掛川市総合計画の目標人口の直線補完 ※2025年(平成37年)と2030年(平成42年)の直線補完
世帯数	42,400 世帯 【2015(H27)年比：+1,350】	・目標人口を1世帯当たり平均人員で除して算出 ・1世帯あたり平均人員は、静岡県全体の将来推計値の減少率から設定

#### (3) 利用区分ごとの規模の目標

土地の利用区分は農地、森林、原野等、水面・河川・水路、道路、宅地及びその他の7区分とします。

土地の利用区分ごとの規模の目標については、将来人口などを前提とし、土地利用区分別面積の推移や各種将来計画に基づき設定します。

市域の土地の利用に関する基本構想に基づく2027年(平成39年)の利用区分ごとの規模の目標は次表のとおりです。

なお、次表の目標値については、今後の社会経済の動向を踏まえて、弾力的に理解されるべき性格のものであります。

## 《土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標》

	2015年（平成27年） 【A】		2027年（平成39年） 【B】		増減面積	増減率
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	【B-A】	【B/A】
					(ha)	(%)
(1) 農地	5,300	19.9%	5,128	19.3%	▲172	▲3.2%
(2) 森林	11,305	42.5%	11,191	42.1%	▲114	▲1.0%
(3) 原野等	356	1.3%	350	1.3%	▲6	▲1.7%
原野	0	0.0%	0	0.0%	0	—
採草放牧地	356	1.3%	350	1.3%	▲6	▲1.7%
(4) 水面・河川・水路	822	3.1%	817	3.1%	▲5	▲0.6%
水面	137	0.5%	137	0.5%	0	0.0%
河川	538	2.0%	538	2.0%	0	0.0%
水路	147	0.6%	142	0.5%	▲5	▲3.4%
(5) 道路	1,857	7.0%	1,892	7.1%	35	1.9%
一般道路	1,422	5.4%	1,453	5.5%	31	2.2%
農道	385	1.4%	385	1.4%	0	0.0%
林道	50	0.2%	54	0.2%	4	8.0%
(6) 宅地	2,808	10.6%	2,931	11.0%	123	4.4%
住宅地	1,573	5.9%	1,582	6.0%	9	0.6%
工業用地	439	1.7%	542	2.0%	103	23.5%
その他の宅地	797	3.0%	807	3.0%	10	1.3%
(7) その他	4,121	15.5%	4,260	16.0%	139	3.4%
合計	26,569	100.0%	26,569	100.0%	0	0.0%
市街地	621	2.3%	648	2.4%	27	4.3%

※▲はマイナスを示しています。

※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計及び各地目の計の一部が一致していません。

※市街地は、「国勢調査」の定義による人口集中地区（DID地区）のことで。